

2021

コースガイド

染織コース（旧カリキュラム）



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学 通信教育課程

本コースでは次の目標を掲げてカリキュラムを組み立てています。

■染織を通して人間を知る

染織はもともと人が生きるために必要な工夫の集大成です。身にまとう、住まう、美しく装う、祈る……様々な目的で布が織られ多様な方法で染められてきました。生活の中の布や身近な染料を知ることによって人と染織との関わりを考えます。地球上のどこに行っても染織の技術があり、また先史時代の技から現代の最新技術まで幅広く知ることは人間を知ることになりません。

■染織を通して自分を知る

作品を制作することは自分に対する問いかけです。何のために何をつくりたいのか。なぜ染織を選んだのか。作品を制作し続けることで自分の中に眠っている才能を掘り起こします。どんなことに能力を発揮できるのかを探す挑戦です。

■染織を通して社会と自分との関わりを考える

人間を知り自分を知り、そして自分の能力を発揮することでどんな活躍ができるのか考えます。作品を発表する方法は作品の本質と不可分です。作品のあり方とともに発表の方法を考えます。作品を売ることもまた一つのあり方です。技法をさらに深く研究することや人に教えることも一つの生き方でしょう。卒業後の活躍を思い描き、羽ばたくための土台を築きましょう。

目次

1. [在学生のみなさんへ] 2021年度からの変更事項と注意事項	2
2. 学習を進めるにあたって	4
3. 専門教育科目一覧	5
4. 卒業要件・卒業制作着手要件	6
5. カリキュラムマップ	8
6. 履修条件図	10
7. スクーリング日程・スクーリングコード一覧	12
8. 専門教育科目の履修について	14
9. 染織コース学習道具の紹介	15

コースガイドを使って履修計画をたてましょう

通信教育では通学制と異なり自分で履修プランをたて学習をすすめることが重要です。

入学許可後は、『学習ガイド』やシラバスを確認して履修計画をたてましょう。airUマイページでは履修プランを作成することができます。



本学通信教育課程では「履修登録」がありません。年度途中に新規科目に取り組むことも可能です。また、履修状況や学習環境の変化によって履修プランをたてなおし、学習をすすめていくことができます。

1. [在学生のみなさんへ] 2021年度からの変更事項と注意点

1. 3年次スクーリング科目7単位以上の履修について

本制度は2021年度より廃止になりました。専門教育科目の3年次スクーリング科目は6単位上限となります。

2. 閉講科目（スクーリング）

「染織V-11（沖縄産地研究）」が閉講になります。3年次スクーリング科目は染織クラス「染織V-1～2」または織クラス「染織V-3～4」から1科目選択必修の他、「染織V-5～14」から3科目選択ですので、「染織V-11（沖縄産地研究）」履修済の場合、卒業要件の3科目に中に加えることができます。

「airU（エアー・ユー）マイページ」の使い方

airUマイページは本学通信教育部独自の学習用Webサイトです。学生一人一人の学習をサポートする様々な機能を備えています。シラバス等の閲覧はもちろん、成績の確認も行えます。通信教育課程で学習を進めるにあたっての各種手続き（スクーリングの申し込みや各種証明書の申し込み、学籍更新手続き）もairUマイページから行うことができます。（airUマイページでできることの詳細は『学習ガイド2021』pp.15～16参照）問題なくairUを利用するには、システムの要件を満たしている必要があります。（▶airUシステム要件の詳細は『学習ガイド2021』p.94参照）

ログインアカウントとパスワードが届いたら、まずはアクセスしてみましょう。

QRコード：airUマイページ

airUマイページ <https://air-u.kyoto-art.ac.jp/>

検索 airU 京都芸術大学 ログイン



airU マイページを使ってみよう

airU マイページにログインすると、以下のような画面が表示されます。各種パネルの使い方については、「airU 学習ガイド」の「1. まずはじめに」をあわせて確認しましょう。ここでは、染織コースでよく使うであろう機能をご紹介します。



カリキュラム一覧（シラバス）

各科目の『シラバス』（科目概要や評価基準、課題の内容など）を確認することができます。

コンシェルジュ

不明点などはここから問合せ。

airU 学習ガイド

airU マイページで学習するうえで必要な情報が掲載されています。

教材BOX

染織コースでの各科目共通の資料や入学ガイダンス資料を確認できます。

お知らせ

事務局や染織研究室からのお知らせが確認できます。まめに確認しましょう。



染織コースでは、コース専門教育科目の学習をサポートするべく動画教材や参考作品を充実させています。これらは、airU マイページ内にある airUシラバスから閲覧可能ですので、必ずアクセスして活用してください。

- ①「カリキュラム一覧 (シラバス)」をクリックすると、以下のような画面が表示されます。カリキュラム一覧の「コース専門教育科目」の中から、確認したい科目をクリックして選択してください。airUシラバスが閲覧できます。



コース専門教育科目

染織コースのテキスト科目、スクーリング科目を確認することができます。

- ②カリキュラム一覧の「コース専門教育科目」の中から確認したい科目をクリックすると、以下のような画面が表示されます。ここではテキスト科目「染織演習 I-1」をクリックしてみました。

画面の上部には、その科目の内容が左から項目ごとに学習の流れに沿って表示されていますので、すべてをよく確認しながら課題に取り組んでください。テキスト科目の動画教材や参考作品を閲覧したい場合は、その中にある「テキスト・教材学習」をクリックしてください。

- ※スクーリング科目の場合は、「事前課題」をクリックしてください。表示される画面の基本的な構造は同じですが、スクーリング科目の動画教材や参考作品は「事前課題」から確認できます。



テキスト・教材学習

動画教材や参考作品を確認することができます。テキスト科目には作品第1課題と作品第2課題があるので、各課題ごとに確認してください。

- ③「テキスト・教材学習」をクリックすると、以下のような画面が表示されます。画面の上部に「1」、「2」…と表示される場合には、複数ページに分けられて課題の動画教材や参考作品が収められていますので、すべてをよく確認して課題に取り組んでください。画面下にスクロールしていくと、動画教材や参考作品が一覧になって表示されます。閲覧したいものを一つずつクリックしてください。



複数ページに分けられて動画教材や参考作品が収められています。 「1」から順にクリックし、選択してください。

一つずつクリックして閲覧してください。

2. 学習を進めるにあたって

学習を進めるにあたっては、『学習ガイド』もあわせて参照してください。

1. 履修形態

▶『学習ガイド』pp.11～13参照

通信教育課程における開講科目は、「テキスト科目」と「スクーリング科目」に大きく分けられます。
本学通信教育課程では、自宅学習や対面授業、レポートや作品など課題によって科目の形態が6種類あります。

テキスト科目	TR	テキストレポート科目	レポート課題と単位修得試験のある科目	自宅学習
	TW	テキスト作品科目	作品課題の科目	
	TX	テキスト特別科目	卒業関連科目、論文研究など特別な科目	
スクーリング科目	WS	ウェブスクーリング科目	Web上での動画学習とレポート試験／作品課題がある科目	対面／遠隔授業
	S	スクーリング科目	対面／遠隔授業のある科目	
	GS	藝術学舎科目	本学が開講する公開講座藝術学舎を受講する科目	

2. 履修期間・課題提出期間

▶『学習ガイド』p.11、pp.32～64参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～21	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 10～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 10～(開講30～5 日前)				
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2022年度 春季申込 2月中旬～	

・対面の単位修得試験の今年度の試験実施日と受験申込期間は『学習ガイド』pp.41～42を参照してください。

卒業判定にかかる方は卒業関連科目以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。

※ただし、卒業要件の必修TR・TW科目において、秋期（10月～12月）のレポート・作品課題もしくは単位修得試験が不合格かつ当該科目以外の卒業要件を満たす見込みの方に限り、冬期の履修を認めることがあります。
詳細は『学習ガイド』p.68を確認してください。

※東京オリンピック・パラリンピック開催期間中は、一部地域において郵便・配達等の遅れが生じる場合があります。

3. 課題提出方法

▶『学習ガイド』pp.33～36参照

課題提出形態は「airU」「郵送」「窓口」の3種類です。科目により「airU」のみで受け付けるもの、「郵送」または「窓口」のみで受け付けるものもあります。それぞれの締切日の到着は、「airU」は13時までに大学のサーバーに着信済、「郵送」は本学に必着、「窓口」は京都・瓜生山キャンパス通信教育課程事務局窓口にて17時までに受付済、と定められています。

4. 単位修得試験

▶『学習ガイド』pp.40～45参照

テキストレポート科目（TR）では、レポート合格後に単位修得試験が受験可能です。単位修得試験はWeb（airUマイページ）と対面（京都・東京）で受験できます。なお、レポート課題提出形態によって、受験方法が異なり、airUマイページでレポートを提出した場合はWeb受験、郵送・窓口でレポートを提出した場合はWebまたは対面どちらかで受験します。

5. スクーリングの申し込み方法・キャンセル

▶『学習ガイド』pp.49～56参照

スクーリング科目（S）の申し込みは3ヶ月ごとに募集を行います。申込スケジュールを確認し、期日内にairUマイページまたは郵送・窓口より手続きしてください。また、受講許可後はキャンセル時期により10～100%のキャンセル料が発生します。

6. 藝術学舎科目

▶『学習ガイド』p.65参照

年4回3ヶ月ごとの季に分けて開講している一般公開講座です。講座を受講することで通信教育部で有効な単位の修得が可能です。詳細は、藝術学舎Webサイト、パンフレットを参照してください。藝術学舎の単位認定に関しては『学習ガイド』pp.70～72を確認してください。

3. 専門教育科目一覧

科目一覧						卒業要件(注1)			配当年次 (注2)	
科目群	科目区分	科目コード	科目名	単位数	S/T	旧カリキュラム(2013年度以前入学)				
						1年次入学	3年次編入学			
						124単位以上 (S科目30単位以上)	62単位以上 (専門52単位以上)	62単位以上 (専門32単位以上)		
門部共通専 門教育科目 (注3)	学部共通専 門教育科目	40501	造形基礎演習1	2	TW	●	●	●	1年次～	
		40502	造形基礎演習2	2	TW	●	●	●		
		合計				20単位以上	12単位以上	12単位以上		
専門教育科目	コース専門演習T科目	65601	染織演習I-1	2	TW	染クラス:(染)4科目必修	織クラス:(織)4科目必修	—	1年次～	
		65602	染織演習I-2	2	TW			—		
		65603	染織演習I-3	2	TW			—		
		65604	染織演習I-4	2	TW			—		
		65605	染織演習II-1	2	TW	織クラス:(織)4科目必修	—	—	2年次～	
		65606	染織演習II-2	2	TW			—		
		65607	染織演習II-3	3	TW			—		
		65608	染織演習II-4	4	TW			—		
		65616	染織演習III-1	2	TW	●	●	●	3年次～	
		65617	染織演習III-2	2	TW	●	●	●		
		65618	染織演習IV	4	TX	●	●	●	4年次	
		合計				16単位	16単位	8単位		
	コース専門演習S科目	65101	染織I-1(染-描写)	1	S	染クラス:(染)4科目必修	織クラス:(織)4科目必修	—	1年次～	
		65102	染織I-2(染-絞り染木綿浴衣)	2	S			—		
		65103	染織I-3(織-描写)	1	S			—		
		65104	染織I-4(織-綴織)	2	S			—		
		65105	染織II-1(染-染色実験)	1	S	織クラス:(織)4科目必修	—	—		
		65106	染織II-2(染-型染)	2	S			—		
		65107	染織II-3(織-染色実験)	1	S			—		
		65108	染織II-4(織-経紬)	2	S			—		
		65109	染織III-1(染-色彩)	1	S	染クラス:(染)4科目必修	織クラス:(織)4科目必修	—	2年次～	
		65110	染織III-2(染-ろう染)	2	S			—		
		65111	染織III-3(織-色彩)	1	S			—		
		65112	染織III-4(織-組織を織る)	2	S			—		
		65113	染織IV-1(染-構成)	1	S	染・織クラス共通:いずれか3科目を選択必修 (染織V-5、6、7、8、10、11、13、14は閉講していますが、卒業要件の3科目に加えることができます)	—	—		
		65114	染織IV-2(染-スクリーンプリント)	2	S			—		
		65115	染織IV-3(織-紬の布を織る)	1	S			—		
		65116	染織IV-4(織-絹を知る)	2	S			—		
		65009	染織V-1(染-染制作)	3	S	染クラス:(染)選択必修			3年次～	
			染織V-2(染-型染の浴衣)※2016年度まで開講	3	S					
		65011	染織V-3(織-織制作)	3	S	織クラス:(織)選択必修				
			染織V-4(織-タビストリー)※2016年度まで開講	3	S					
			染織V-7(バスケットリー)※2018年度まで開講	1	S	染・織クラス共通:いずれか3科目を選択必修 (染織V-5、6、7、8、10、11、13、14は閉講していますが、卒業要件の3科目に加えることができます)				
		65017	染織V-9(スクリーンプリントの手ぬぐいを染る)	1	S					
			染織V-11(沖縄産地研究)※2020年度まで開講	1	S					
		65020	染織V-12(フェルトメイキング)	1	S					
		65191	卒業制作	6	S	●	●	●	4年次	
						24単位	24単位	12単位以上		
その他		総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択。								
総合計						124単位以上	62単位以上			

※TW:テキスト科目、TX:テキスト特別科目(卒業関連科目・論文研究など特別な科目)、S:スクーリング科目、●:必修科目

(注1) 2年次編入学の必修科目は、3年次編入学(専門52単位以上)と同じです。ただし、総単位数は84単位以上となります。

(注2) 配当年次:履修のための前提条件であり、その年次に到達しないと履修できません。さらに、科目に別途、履修の前提条件がある場合は、その条件を満たす必要があります。

(注3) 学部共通専門教育科目の科目は、『学習ガイド』等でご確認ください。

4. 卒業制作着手要件・卒業要件

1. 卒業制作着手要件について

卒業制作に取り組む前年度末までに「卒業制作着手要件」（下記【1】）を満たせば卒業年度前半のスクーリング「卒業制作（前期）」が受講でき、秋期スクーリング申込の所定の時期（次項【3】）までに「卒業制作（後期）」の履修の前提条件」（下記【2】）を満たせば「卒業制作（後期）」が受講できます。受講申込時期は「卒業制作（前期）」が春期、「卒業制作（後期）」が秋期（次項【3】）です。

・卒業制作着手判定や卒業判定、2021年度卒業予定者のスケジュール等は『学習ガイド2021』pp.68～69「10.卒業判定」を参照してください。

【1】卒業制作着手要件

入学区分（卒業要件）	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	学部共通専門教育科目	12単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「染織演習Ⅰ・Ⅱ(染)または(織)」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	90単位以上	3年以上在籍していること（休学期間を除く）
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) 〔異分野〕	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「染織演習Ⅰ・Ⅱ(染)または(織)」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	32単位以上	1年以上在籍していること（休学期間を除く）
3年次編入学 (62単位以上・ 専門32単位以上) 〔同分野〕	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	－	
	コース専門演習S科目	－	
	その他	(注1)	
	合計	28単位以上	1年以上在籍していること（休学期間を除く）

(注1)「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

※2年次編入学生（卒業要件84単位以上）の卒業制作着手要件は、3年次編入学生（62単位以上・専門52単位以上）と同じです。ただし合計が50単位以上あること、2年以上在学していること（休学期間を除く）が必要です。

【2】卒業制作後期履修の前提条件

入学区分	科目群	科 目
全て	コース専門演習T科目	「染織演習Ⅲ－1」を合格済み 「染織演習Ⅲ－2」を合格済み
	コース専門演習S科目	染クラス：「染織Ⅴ－1・2(染)」のいずれかを合格済、「染織Ⅴ－5～14」の中から1科目以上を合格済み 織クラス：「染織Ⅴ－3・4(織)」のいずれかを合格済、「染織Ⅴ－5～14」の中から1科目以上を合格済み 「卒業制作（前期）」履修中であること

【3】「卒業制作（後期）」受講申込時期と履修の前提条件の合格時期

「卒業制作（前期）」を受講し、【2】を下記「先行募集」「追加募集」いずれかの申込期間内に満たしていれば「卒業制作（後期）」が申込できます。本科目の「追加募集」に定員はありません。

スクーリング開催回		申込時期	テキスト課題の合格	スクーリングの合格	
			染織演習Ⅲ-1 染織演習Ⅲ-2	染クラス： 「染織Ⅴ-1・2（染）」のいずれかを合格済、「染織Ⅴ-5～14」の中から1科目以上を合格済み 織クラス： 「染織Ⅴ-3・4（織）」のいずれかを合格済、「染織Ⅴ-5～14」の中から1科目以上を合格済み	卒業制作前期
秋期 (10～12月開講)	先行募集	8/17～8/25【必着】	7月度（7/20【必着】）までに提出の課題が合格済み	7月末までに合格済み	履修中
	追加募集	9/10～10/4【必着】	8月度（8/20【必着】）までに提出の課題が合格済み	9月末までに合格済み	

2. 卒業要件 について

2021年度卒業予定の方は卒業関連科目（「卒業制作」「染織演習Ⅳ」）以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。秋期（10月～12月）までに卒業関連科目以外の科目の履修を完了してください。特にTR科目は12月度の単位修得試験を受験するには10月度にレポート提出し合格する必要があります。また、卒業制作はTX科目「染織演習Ⅳ」（4単位）とスクーリング科目「卒業制作」（6単位）を一括認定します。課題の一つ、あるいはスクーリングの一つでも合格できなければどちらの科目も単位修得できません。

【4】 卒業要件

入学区分（卒業要件）	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	20単位以上	「造形基礎演習1・2」必修
	コース専門演習T科目	16単位	「染織演習Ⅰ・Ⅱ（染）または（織）」「染織演習Ⅲ・Ⅳ」
	コース専門演習S科目	24単位	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」（注2）が必修
	その他	(注1)	
	合計	124単位以上	S科目30単位以上
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) 〔異分野〕	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	「造形基礎演習1・2」必修
	コース専門演習T科目	16単位	「染織演習Ⅰ・Ⅱ（染）または（織）」「染織演習Ⅲ・Ⅳ」
	コース専門演習S科目	24単位	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」（注2）が必修
	その他	(注1)	
	合計	62単位以上	
3年次編入学 (62単位以上・ 専門32単位以上) 〔同分野〕	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	「造形基礎演習1・2」必修
	コース専門演習T科目	8単位以上	「染織演習Ⅲ・Ⅳ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「染織Ⅴ」「卒業制作」必修
	その他	(注1)	
	合計	62単位以上	

(注1)「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

(注2)「染織Ⅴ」の履修は染クラス「染織Ⅴ-1・2」または織クラス「染織Ⅴ-3・4」から1科目選択必修、「染織Ⅴ-5～14」から3科目選択必修の計6単位。

※編入学生の卒業要件については、お手元の「入学許可証・卒業要件通知」をご確認ください。

5. カリキュラムマップ

卒業までに身につけるべき知識・能力を得るための科目が、どのように配置されているのか、各科目の関係性や配当年次などを示した、カリキュラムの体系性が俯瞰できる図です。履修計画の参考にしてください。

カリキュラムの内容と関連性

1 年次

- ・生活の中の布や身近な染料を知り、人と染織との関わりを考える
- ・物を見て描く方法、基本的な染め、織りの方法を知り作る楽しさを実感

2 年次

- ・染技法、織技法の発展の歴史を知り、装うことや生活を彩ることに込める人の心を考える
- ・色彩や構成を理論的に学び、作品制作の基礎とする

染クラス専門科目	染めの技法を理解して構想する デザインする	TW 染織演習Ⅰ-2 (染) 染必 第1課題 (幾何形態のステンシル) S 染織Ⅰ-2 前半2日間 染必 (染-絞り染木綿浴衣) S 染織Ⅱ-2 前半2日間 染必 (染-型染)	TW 染織演習Ⅱ-1 (染) 染必 第2課題 (連続するプリント図案の作成)
	染める技法を知る 技法の習得と実践	TW 染織演習Ⅰ-1 (染) 染必 第2課題 (天然染料絞り染小作品) S 染織Ⅰ-2 後半2日間 染必 (染-絞り染木綿浴衣) S 染織Ⅱ-2 後半2日間 染必 (染-型染)	TW 染織演習Ⅱ-1 (染) 染必 第1課題 (ろう染の小作品) S 染織Ⅲ-2 染必 (染-ろう染) S 染織Ⅳ-2 染必 (染-スクリーンプリント)
両クラスにある専門科目 一部は共通科目	基礎的な造形能力をつける 見る、描く、表現する	TW 染織演習Ⅰ-2 (染) 染必 第2課題 (描写-鉛筆による線描) TW 染織演習Ⅰ-3 (織) 染必 第2課題 (描写-鉛筆による線描) S 染織Ⅰ-1 染必 (染-描写) S 染織Ⅰ-3 染必 (織-描写)	TW 染織演習Ⅱ-2 (染) 染必 第2課題 (かたち) S 染織Ⅳ-1 染必 (染-構成) TW 染織演習Ⅱ-4 (織) 染必 1課題 (かたち)
	染織の基礎知識を身につける 繊維を知る、染料を知る、色を知る	TW 染織演習Ⅰ-1 (染) 染必 第1課題 (植物染料色見本) TW 染織演習Ⅰ-4 (織) 染必 第1課題 (植物染料色見本) S 染織Ⅱ-1 染必 (染-染色実験) S 染織Ⅱ-3 染必 (織-染色実験)	TW 染織演習Ⅱ-2 (染) 染必 第1課題 (色彩) TW 染織Ⅱ-3 (織) 染必 (色彩) S 染織Ⅲ-1 染必 (染-色彩) S 染織Ⅲ-3 染必 (織-色彩)
	調査、研究 情報の収集、分析、記述		
	総合力 応用、発展		
	プレゼンテーション能力 履歴をまとめ伝える		
織クラス専門科目	織の技法を理解して構想する デザインする	S 染織Ⅱ-4 前半3日間 織必 (織-経緯)	
	織る技法を知る 技法の習得と実践	TW 染織演習Ⅰ-3 (織) 織必 第1課題 (綴織の復元) TW 染織演習Ⅰ-4 (織) 織必 第2課題 (緯経) S 染織Ⅰ-4 織必 (織-綴織) S 染織Ⅱ-4 後半2日間 織必 (織-経緯)	TW 染織演習Ⅱ-3 (織) 織必 第2課題 (三原組織) TW 染織演習Ⅱ-4 (織) 織必 第2課題 (縞を織る) S 染織Ⅲ-4 織必 (織-組織を織る) S 染織Ⅳ-3 織必 (織-経の布を織る) S 染織Ⅳ-4 織必 (織-絹を知る)

3 年次

- ・染技法または織技法を深め、表現力をつける
- ・自分と染織との関わりを考える

4 年次

- ・自分にとっての染、織をかたちにする
- ・染織を通して社会と関わっていく方法を考える

S 染織 V-1
染・必 (染—染制作)

TW 染織演習 III-1
必 1課題 (下図を描く)

TW 染織演習 III-2
必 第2課題 (染織産地研究)

TW 染織演習 III-1
必 第2課題 (自由作品)

TW 染織演習 III-2
必 第1課題 (立体小作品)

S 染織 V-9
選 (スクリーンプリントの手ぬぐいを染める)

S 染織 V-12
選 (フェルトメイキング)

TW 染織演習 IV
必 第1課題 (卒業制作計画書)

S 卒業制作
必 (前期／後期)

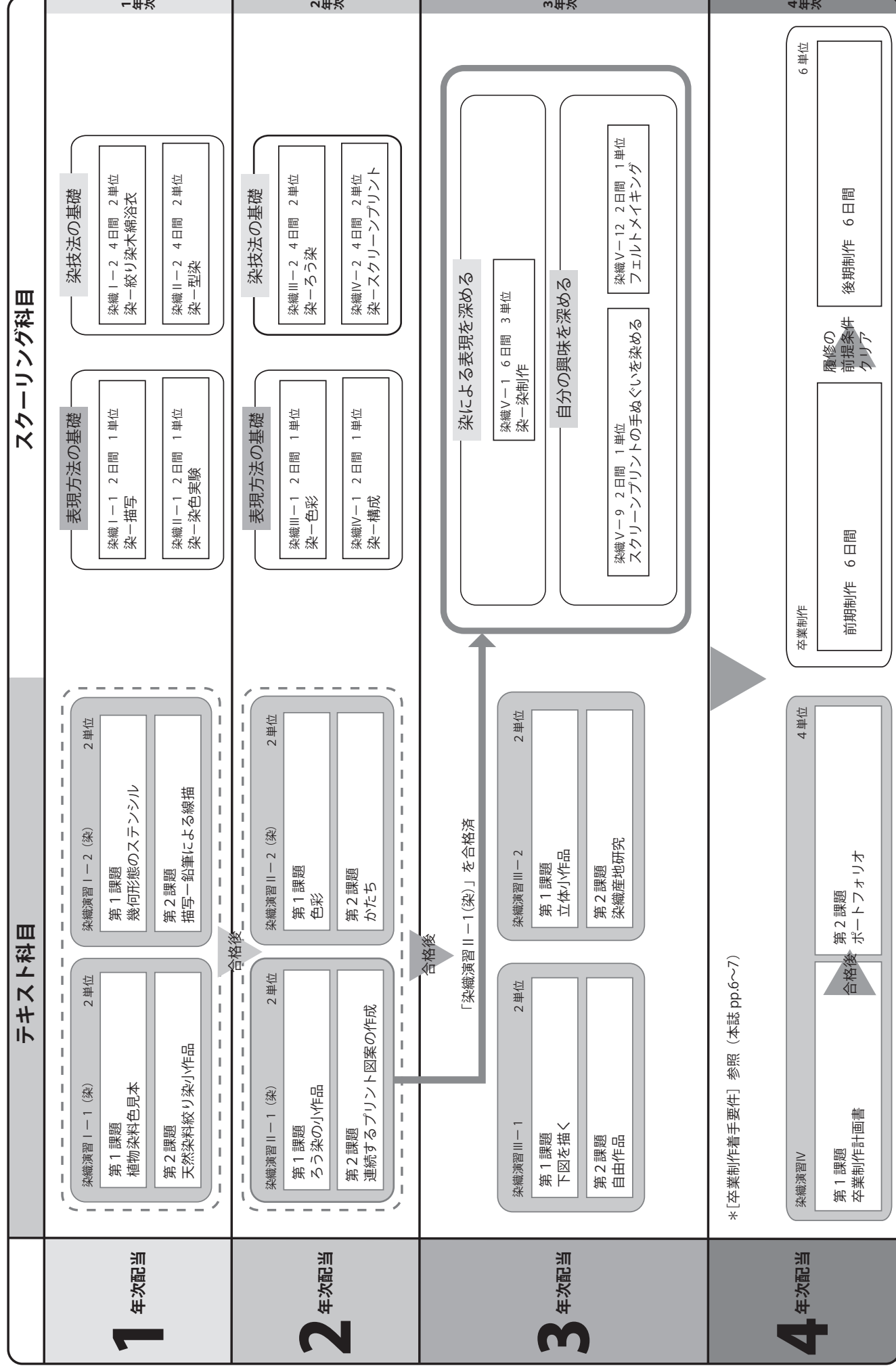
TX 染織演習 IV
必 第2課題 (ポートフォリオ)

S 染織 V-3
織・必 (織—織制作)

6. 履修条件図 (染クラス)

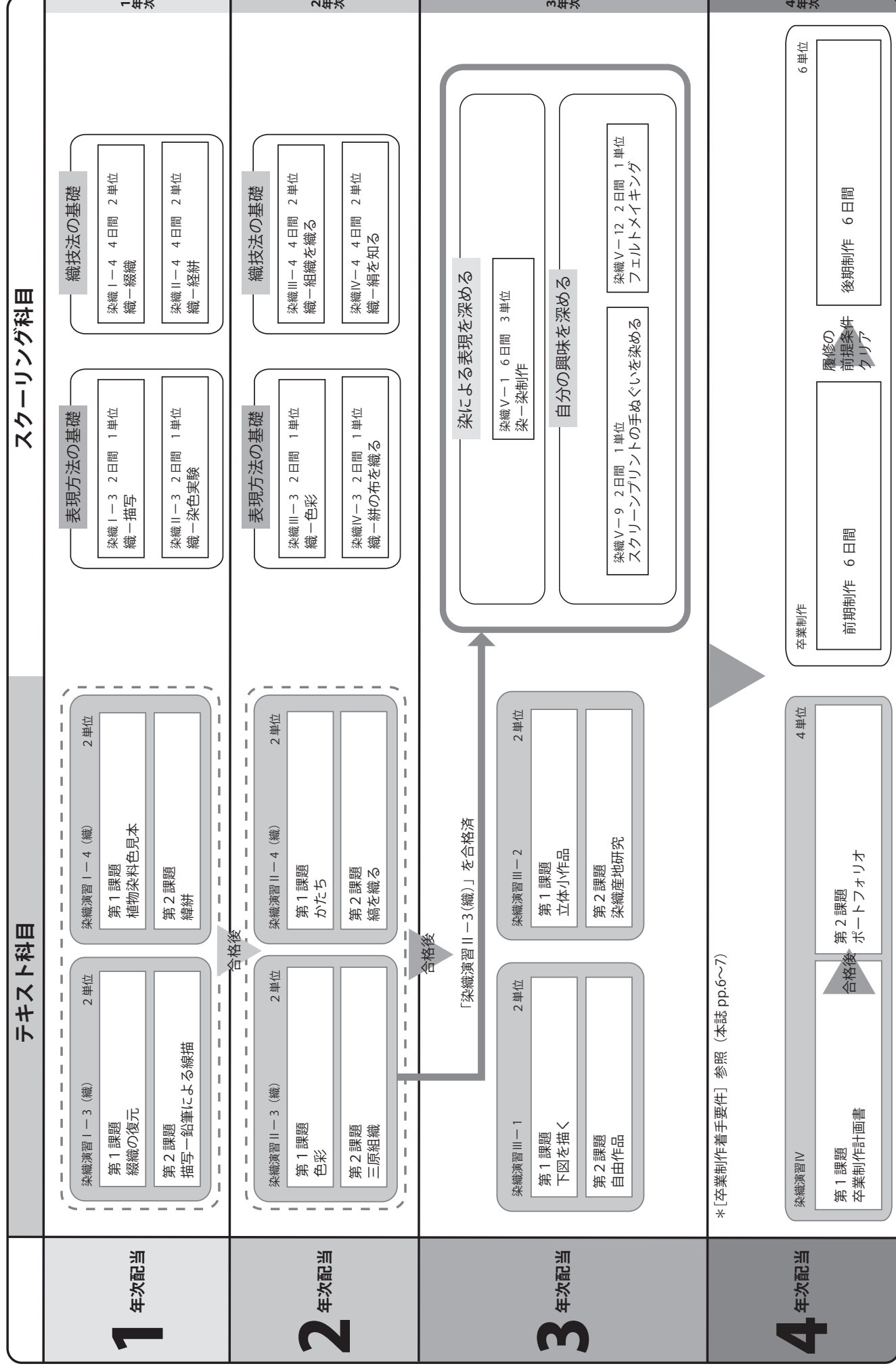
※コース専門演習テキスト科目、スクーリング科目について、配当年次および履修条件を記載しています。

※下図にはありませんが、学部共通専門教育科目の「造形基礎演習1・2」は必修科目です。



6. 履修条件図（織クラス）

※コース専門演習テキスト科目、スクーリング科目について、配当年次および履修条件を記載しています。
 ※下図にはありませんが、学部共通専門教育科目の「造形基礎演習 1・2」は必修科目です。



7. スクーリング日程・スクーリングコード一覧

配当 年次	科目名	スクーリング コード	スクーリング名称	単位	会場	開講日程	申込期
1 年次 (6単位) ※1	染織Ⅰ－1	6510101001	染織Ⅰ－1（染－描写）K1	1	京都	5/15(土)～5/16(日)	春期
		6510101002	染織Ⅰ－1（染－描写）K2	1	京都	6/5(土)～6/6(日)	春期
		6510101003	染織Ⅰ－1（染－描写）T	1	東京■	9/11(土)～9/12(日)	夏期
	染織Ⅰ－2	6510201001	染織Ⅰ－2（染－絞り染木綿浴衣）K1	2	京都	6/12(土)～6/13(日)および 10/9(土)～10/10(日)	春期
		6510201002	染織Ⅰ－2（染－絞り染木綿浴衣）K2	2	京都	7/10(土)～7/11(日)および 9/4(土)～9/5(日)	夏期
		6510201003	染織Ⅰ－2（染－絞り染木綿浴衣）K3	2	京都	12/4(土)～12/5(日)および 2022/1/8(土)～1/9(日)	秋期
	染織Ⅰ－3	6510301001	染織Ⅰ－3（織－描写）K1	1	京都	5/15(土)～5/16(日)	春期
		6510301002	染織Ⅰ－3（織－描写）K2	1	京都	6/5(土)～6/6(日)	春期
		6510301003	染織Ⅰ－3（織－描写）T	1	東京■	9/11(土)～9/12(日)	夏期
	染織Ⅰ－4	6510401001	染織Ⅰ－4（織－綴織）K	2	京都	5/8(土)～5/9(日)および 5/29(土)～5/30(日)	春期
	染織Ⅱ－1	6510501001	染織Ⅱ－1（染－染色実験）K1	1	京都	5/22(土)～5/23(日)	春期
		6510501002	染織Ⅱ－1（染－染色実験）K2	1	京都	5/29(土)～5/30(日)	春期
		6510501003	染織Ⅱ－1（染－染色実験）T	1	東京■	6/12(土)～6/13(日)	春期
	染織Ⅱ－2	6510601001	染織Ⅱ－2（染－型染）K1	2	京都	4/17(土)～4/18(日)および 5/8(土)～5/9(日)	春期
		6510601002	染織Ⅱ－2（染－型染）K2	2	京都	11/20(土)～11/21(日)および 2022/2/19(土)～2/20(日)	秋期
		6510601003	染織Ⅱ－2（染－型染）K3	2	京都	12/11(土)～12/12(日)および 2022/2/26(土)～2/27(日) ※12/11(土)～12/12(日)は遠隔	秋期
	染織Ⅱ－3	6510701001	染織Ⅱ－3（織－染色実験）K1	1	京都	5/22(土)～5/23(日)	春期
		6510701002	染織Ⅱ－3（織－染色実験）K2	1	京都	5/29(土)～5/30(日)	春期
		6510701003	染織Ⅱ－3（織－染色実験）T	1	東京■	6/12(土)～6/13(日)	夏期
	染織Ⅱ－4	6510801001	染織Ⅱ－4（織－経緋）K1	2	京都	4/24(土)～4/25(日)および 7/17(土)～7/18(日)	春期
		6510801002	染織Ⅱ－4（織－経緋）K2	2	京都	6/26(土)～6/27(日)および 7/24(土)～7/25(日) ※6/26(土)～6/27(日)は遠隔	春期
		6510801003	染織Ⅱ－4（織－経緋）K3	2	京都	10/30(土)～10/31(日)および 11/13(土)～11/14(日)	秋期
2 年次 (6単位)	染織Ⅲ－1	6510901001	染織Ⅲ－1（染－色彩）K1	1	京都	9/25(土)～9/26(日)	夏期
		6510901002	染織Ⅲ－1（染－色彩）K2	1	京都	10/16(土)～10/17(日)	秋期
		6510901003	染織Ⅲ－1（染－色彩）T	1	東京■	11/6(土)～11/7(日)	秋期
	染織Ⅲ－2	6511001001	染織Ⅲ－2（染－蠟染）K1	2	京都	5/22(土)～5/23(日)および 6/19(土)～6/20(日)	春期
		6511001002	染織Ⅲ－2（染－蠟染）K2	2	京都	7/31(土)～8/1(日)および 8/7(土)～8/8(日)	夏期
	染織Ⅲ－3	6511101001	染織Ⅲ－3（織－色彩）K1	1	京都	9/25(土)～9/26(日)	夏期
		6511101002	染織Ⅲ－3（織－色彩）K2	1	京都	10/16(土)～10/17(日)	秋期
		6511101003	染織Ⅲ－3（織－色彩）T	1	東京■	11/6(土)～11/7(日)	秋期

配当 年次	科目名	スクーリング コード	スクーリング名称	単位	会場	開講日程	申込期
2 年次 (6単位) ※1	染織Ⅲ－4	6511201001	染織Ⅲ－4（織－組織を織る）K1	2	京都	8/7(土)～8/8(日)および8/28(土)～8/29(日)	夏期
		6511201002	染織Ⅲ－4（織－組織を織る）K2	2	京都	8/17(火)～8/18(水)および9/6(月)～9/7(火)	夏期
		6511201003	染織Ⅲ－4（織－組織を織る）K3	2	京都	8/21(土)～8/22(日)および2022/2/19(土)～2/20(日)	夏期
	染織Ⅳ－1	6511301001	染織Ⅳ－1（染－構成）K	1	京都	8/21(土)～8/22(日)	秋期
	染織Ⅳ－2	6511401001	染織Ⅳ－2（染－スクリーンプリント）K	2	京都	10/2(土)～10/3(日)および10/16(土)～10/17(日)	秋期
	染織Ⅳ－3	6511501001	染織Ⅳ－3（織－緋の布を織る）K1	1	京都	9/4(土)～9/5(日)	夏期
		6511501002	染織Ⅳ－3（織－緋の布を織る）K2	1	京都	2022/1/22(土)～1/23(日)	冬期
		6511501003	染織Ⅳ－3（織－緋の布を織る）K3	1	京都	2022/2/26(土)～2/27(日)	冬期
	染織Ⅳ－4	6511601001	染織Ⅳ－4（織－絹を知る）K1	2	京都	6/5(土)～6/6(日)および7/10(土)～7/11(日)	春期
		6511601002	染織Ⅳ－4（織－絹を知る）K2	2	京都	12/18(土)～12/19(日)および2022/1/8(土)～1/9(日)	秋期
3 年次 (6単位) ※2	染織Ⅴ－1	6500901001	染織Ⅴ－1（染－染制作）K1	3	京都	5/22(土)～5/23(日)および6/19(土)～6/20(日) 個人指導2日間	春期
		6500901002	染織Ⅴ－1（染－染制作）K2	3	京都	7/31(土)～8/1(日)および8/7(土)～8/8(日) 個人指導2日間	夏期
		6500901003	染織Ⅴ－1（染－染制作）K3	3	京都	8/7(土)～8/8(日)および8/28(土)～8/29(日) 個人指導2日間	夏期
	染織Ⅴ－3	6501101001	染織Ⅴ－3（織－織制作）K1	3	京都	5/8(土)～5/9(日)および5/29(土)～5/30(日) 個人指導2日間	春期
		6501101002	染織Ⅴ－3（織－織制作）K2	3	京都	6/5(土)～6/6(日)および7/10(土)～7/11(日) および7/31(土)～8/1(日)	春期
		6501101003	染織Ⅴ－3（織－織制作）K3	3	京都	12/18(土)～12/19(日)および2022/1/8(土)～1/9(日) および1/29(土)～1/30(日)	秋期
	染織Ⅴ－9	6501701001	染織Ⅴ－9 (スクリーンプリントの手ぬぐいを染める) K1	1	京都	10/2(土)～10/3(日)	秋期
		6501701002	染織Ⅴ－9 (スクリーンプリントの手ぬぐいを染める) K2	1	京都	10/16(土)～10/17(日)	秋期
	染織Ⅴ－12	6502001001	染織Ⅴ－12（フェルトメイキング）K	1	京都	5/3(月)～5/4(火)	春期
4 年次 (6単位) ※3	卒業制作 (6単位 一括認定) ※4	6519101001	卒業制作（前期 / 染）K	3	京都	4/17(土)～4/18(日)および6/12(土)～6/13(日) および8/21(土)～8/22(日)	春期
		6519101002	卒業制作（前期 / 織）K	3	京都	4/17(土)～4/18(日)および6/12(土)～6/13(日) および8/21(土)～8/22(日)	春期
		6519102001	卒業制作（後期 / 染）K	3	京都	10/9(土)～10/10(日)および11/20(土)～11/21(日) および2022/1/22(土)～1/23(日)	秋期
		6519102002	卒業制作（後期 / 織）K	3	京都	10/9(土)～10/10(日)および11/20(土)～11/21(日) および2022/1/22(土)～1/23(日)	秋期

スクーリング科目は先行募集期間までに履修の前提条件を満たせなかった場合、追加募集で申し込むことができます。申込み期間は科目によって異なりますが、卒業制作スクーリングは5日前、その他科目は14～30日前です。ただし、追加募集は先行募集で定員に達した場合は募集を行いません。
また、上記期間内であっても定員に達した時点で募集を締め切りますので、ご注意ください。申込み方法等はairU学習ガイド・『学習ガイド2021』のスクーリング追加募集の項目をご確認ください。

※1：（染）か（織）のいずれかを選択

※2：3年次スクーリング科目の履修は3. 専門教育科目一覧（本書p.5）参照。

※3：「卒業制作」では、染日程（染技法での制作）・織日程（織技法での制作）のいずれかを選択。なお、前期・後期とも同技法を選択。

※4：2021年度春期のスクーリング先行申込開始は3月26日（金）13:00からですが、airUからの「卒業制作」の申込は3月27日（土）13:00以降となります。詳細は『学習ガイド2021』p.51を確認してください。

8. 専門教育科目の履修について

テキスト科目

テキストや参考文献などの教材をもとに、自宅で学習を進める科目のことをいいます。

自宅で課題に取り組み、提出して教員の評価・講評を受けます。テキスト科目の課題に着手する際、必ずシラバスの各科目ページの「履修の前提条件」「課題提出順序」「提出期間」などを確認した上で取り組んでください。

万一、指定外で提出された場合は「不備返却」となり、添削指導が受けられませんのでご注意ください。

※複数の課題を同時に履修し提出する場合、同封して提出することはできません。同時に提出する場合、課題毎に定められた提出方法（指定の封筒「レポート提出専用封筒」または「作品送付用大型封筒」）に従い、提出してください。

テキスト科目の提出方法など、取り組み方については『学習ガイド2021』pp.33～48を確認してください。

●単年度履修

1科目に2つの課題が設定されている科目は、どちらか1課題が合格しただけでは単位履修できません。また、テキスト科目においては、同一年度内にすべての課題に合格しなければ合格した課題が無効になり、次年度以降あらためて取り組まなくてはなりません。必ず年度内に2課題とも合格し、単位履修するようにしてください。

スクーリング科目

大学キャンパスなどで授業を受ける対面授業と、自宅でリアルタイムでオンライン授業を受ける遠隔科目のことをスクーリング科目といいます。染織コースでは、2日間（1単位）と4日間（2単位）の授業日程で構成し、各年次年間12日間（合計6単位）が必修科目として開講されています。全ての科目では、受講の前や後に自宅で取り組む課題があります。それらを含めて単位認定されますので、シラバスの各科目に記載された内容とスクーリング中の指示に従って取り組んでください。

●事前課題

スクーリング科目には必ず事前課題（一部、事後課題）が設定されています。事前課題はシラバスの「課題」の欄に記載されますので、必ず確認しスクーリング初日までに準備を進めてください。事前課題はスクーリング授業と一体として構成されていますので、2日間という集中した授業で学習効果をあげるためにも事前課題の内容は受講の1ヶ月前には確認してください。

2日間のスクーリング授業は、事前課題が完了していることを前提として進めていきます。課題は科目ごとに設定されていますので、指定のあるものは授業当日に持参してください。

取り組んでいない場合や指定の持参物が準備できていない場合は原則として単位認定外となります。

●履修の前提条件

科目によって履修の前提条件が異なります。条件を満たしていない場合は受講ができませんので申し込みをされても不許可となります。申し込み前に必ず各科目のシラバスで履修の前提条件を確認し、条件を満たしてから申し込みをしてください。なお、3年次配当科目を履修するには、1年次テキスト科目全てと、「染織演習Ⅱ-1（染）」または「染織演習Ⅱ-3（織）」を合格していることが履修の前提条件となります。

9. 染織コース学習道具の紹介

浸染用具セット



①計量ポケットブルスケール	1 個	⑨液体少量セット	1 セット
②染料ステンレススプーン 17cm	5 本	⑩ステンレスタンク 24cm	1 個
③染料ステンレススプーン 30cm	1 本	⑪プラスチックトレイ	3 個
④デイスボカップ 300cc (5 個)	1 セット	⑫ステンレスボール 18cm	3 個
⑤デイスボカップ 500cc (5 個)	1 セット	⑬ステンレスボール 24cm	3 個
⑥PPビーカーサンプリアカップ 500cc	3 個	⑭スポイト・ポリ 10cc	1 個
⑦PPビーカーサンプリアカップ 1000cc	3 個	⑮温度計「アルコール」100℃	1 本
⑧手付きPPビーカー 2 ℓ	1 個		

※浸染用具セットの説明はairUの動画教材にてご確認ください。

画材紹介

テキスト科目課題作品やスクーリング事前課題制作、スクーリング持参物として必要です。

〈指定〉使用や持参物として指定

〈推奨〉使用を推奨（別のメーカーのものを持っていれば使用できる）

〈参考〉例として紹介（別のメーカーのものを持っていれば使用できる）



ターナー ポスターカラー18色セット

テキスト科目

「染織演習Ⅱ-1（染）」第2課題 使用〈推奨〉

「染織演習Ⅱ-2（染）」第1課題 使用〈推奨〉

スクーリング科目

「染織Ⅲ-1・3」事前課題、

持参物〈指定〉



ターナー アクリルガッシュ (色数自由)

テキスト科目

「染織演習Ⅱ-1 (染)」第2課題 使用〈推奨〉

スクーリング科目

「染織Ⅱ-2 (染-型染)」持参物〈推奨〉



平筆、面相筆

スクーリング科目

「染織Ⅲ-1・3」持参物〈参考〉

上から

平筆 ナイロン中里 SN666 No.8

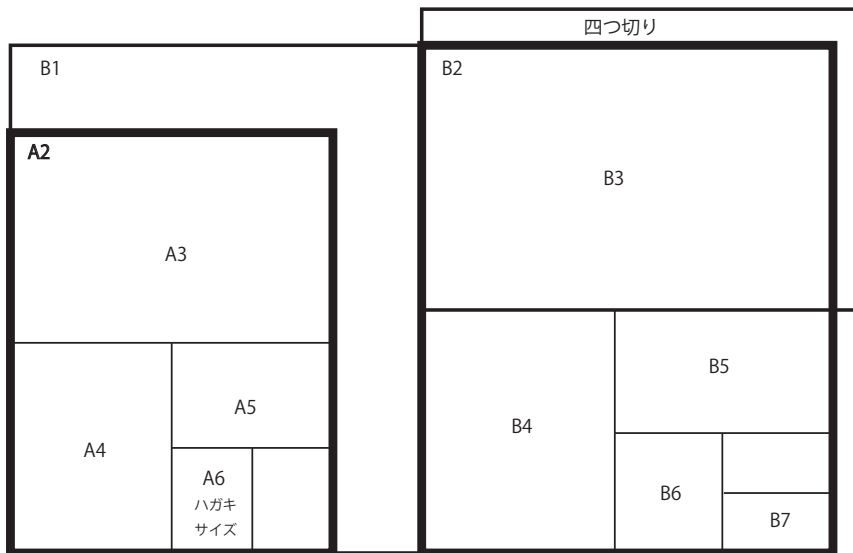
平筆 ナイロン中里 SN666 No.4

面相筆 ナイロン中里 SNR No.8

面相筆 ナイロン中里 SNR No.4

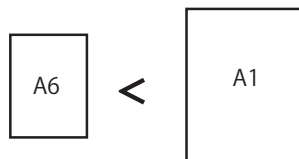
面相筆 紅葉小中里

紙サイズ参考資料



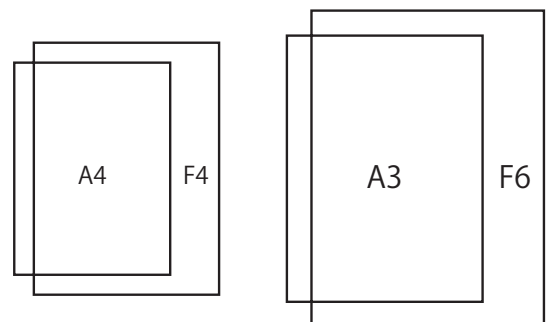
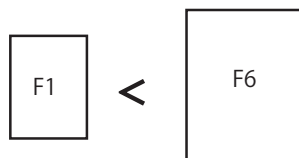
A・B 規格

A6 より
A1 の方が大きい



F 規格

F1 より
F6 のほうが大きい



*F サイズ：キャンバスや木枠、スケッチブックで使用されるサイズ

